

調査員のかかわり方と 改修工事の調査について

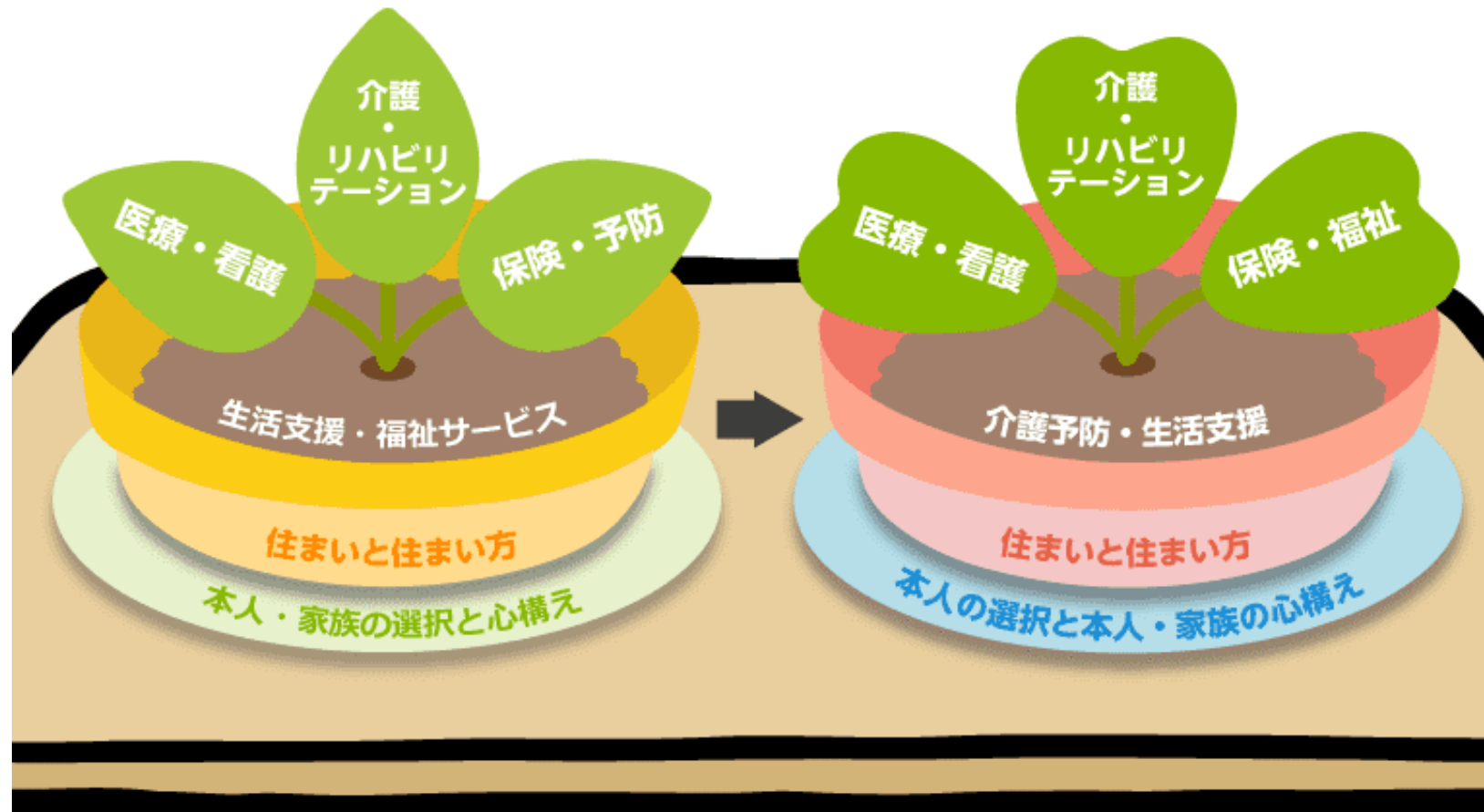
柏市介護保険住宅改修等

調査員 武藤亜貴子

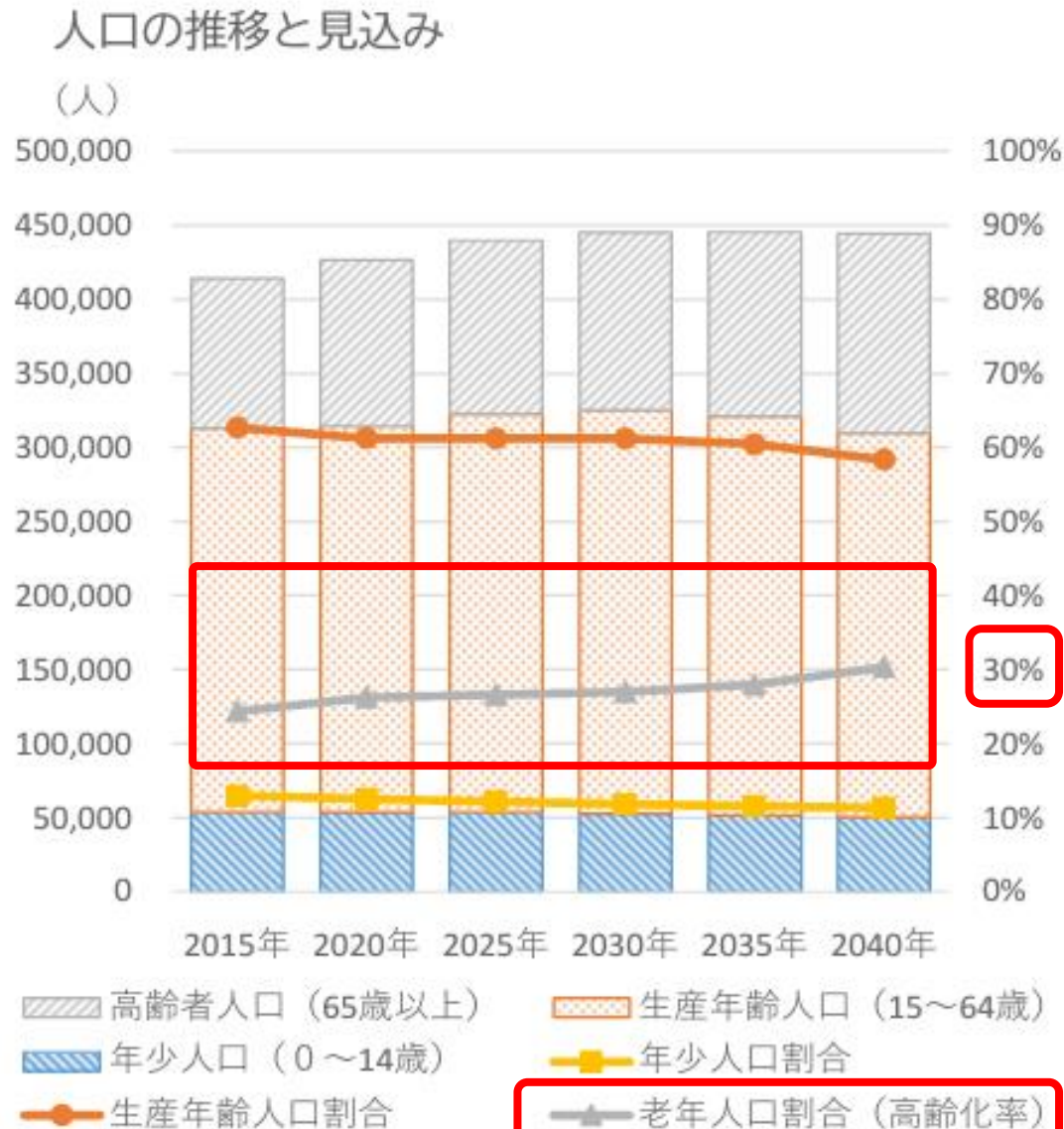
ー柏市高齢者いきいきプラン21-

すべての高齢者が、その人らしく、住み慣れた地域で安心していきいきとくらすまち 柏

進化する地域包括ケアシステムの「植木鉢」



柏市民の4人に1人が65歳になりました。



そして、これからの時代は 自宅で終末期を迎える

医療や介護が必要になっても、自宅で過ごしたい。。。
住み慣れた自宅で最期まで過ごしたい。

・・・自分だったら、どうしたいですか？

住まい方については千差万別です。
それぞれの生活環境によっての暮らし方があります。
我が家でずっと最後まで暮らすための介護サービスや
改修工事に福祉用具、そして配慮のご提案。
そのように考えてみてください。

調査員としての業務内容

■訪問調査（関係三者の立会をする）

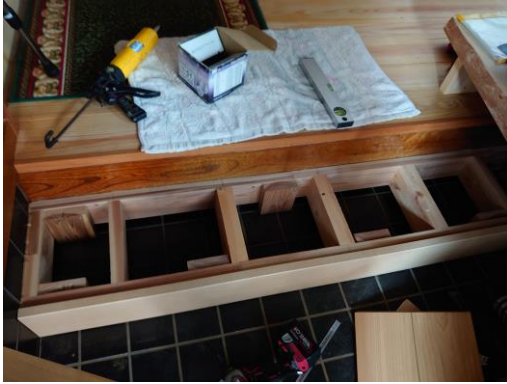
利用者+ケアマネジャー

施工業者

市職員+調査員

- ・改修内容とヒヤリングを行い現場確認を行う
- ・ヒヤリングをもとに改修内容を整理し
「工事指示書」を作成する
- ・利用者に「工事指示書」を説明し、施工業者に
「工事指示書」の内容を伝える

手摺と段差、出入口の改修調査



式台は大き目のほうが良いです



- ・ 手摺の取付
玄関・廊下・階段（有効幅の確保）
- ・ 靴の履き替え条件
- ・ 玄関上框段差



L型手摺・縦手摺は体の向みの変更補助するもの
横手摺は体をおこし、立ち上がる為のもの



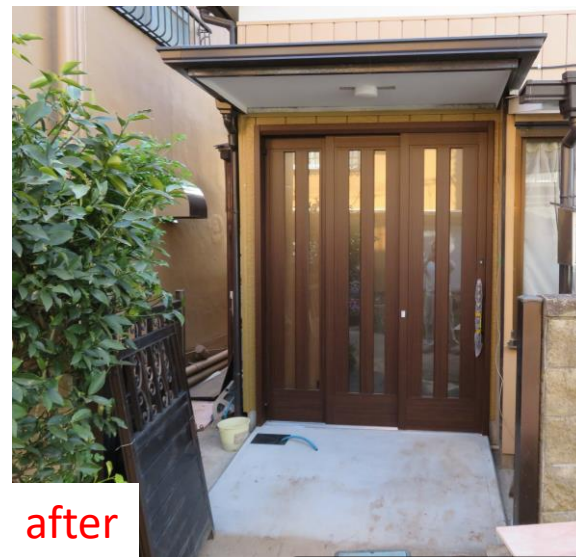
玄関ドアの開閉補助の手摺をオフセット金具使用予定
外からはいる時にも手摺を握りやすいように

- ・ 取付方法の条件
下地の有無の確認と補強板の検討

←RC造などはこのような場合もあります

室内手摺・居間や寝室からトイレや浴室に
移動するときに支持する手摺。

外構アプローチ、玄関まわりの改修調査

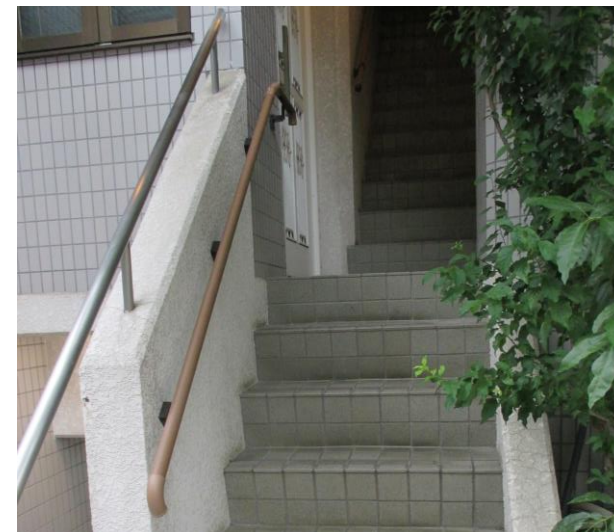


before

after

- ・ 玄関ドアや室内建具有効開口幅の確保や 建具開閉方式の改修

車いす使用の為に3枚引き戸に改修工事し
前面道路からスロープを設けた



玄関外手摺・玄関ドアの開閉時の姿勢維持
段差の昇降補助



- ・ 通路状態
歩行移動・車いす移動

- ・ 玄関まわり
接道から玄関ポーチ前の手摺

外構アプローチ

接道、駐車場から玄関ポーチまでの
スロープやワイドステップ階段、手摺の検討

「使う人が特別」と区別せずに
使用できると、ご家族も嬉しいですね。

介助者と車いすが同じ場所に居られる大きさ

浴室の改修調査

- ・ 在来風呂で浴槽が深い
深い和風バス
浴槽マタギ高さ



ユニットバス 1216 を採用した

- ・ 建具形式や入口段差
3枚引き戸や大開口ドアなどの検討



出入口の段差解消でスノコの設置を考える場合は、設置後の掃除方法をしっかりと検討。



- ・ 手摺設置条件

在来浴室は特に下地の補強を検討する
水栓金物の上に取り付けるヨコ手摺
は外壁に補強材をあてて補強した

要望が多い場合は、

ユニットバスの検討も！

脱衣所も冬場の寒さ対策を検討

その他の注意点

- 介護者の障害の種類や程度に介助を合わせるには
利用者の動きを改修現場で確認できると、
「何が使えるのか」や「使えるもの」が理解しやすい。
現状を維持でき、予防効果もある改修工事に。
- 古い住宅は耐震不足の場合もあります。
間仕切り壁は、構造耐力壁の場合もありますので
しっかりと調査し、構造耐力の欠損にならないように。

ポイント

- 誰もが快適に暮らし続けることができるということはとても重要なポイントのひとつです。
温熱環境もバリアフリーへ。低体温症や熱中症、ヒートショックの予防。
まずは介護されない予防も大切です。
- どのような介護をするのかによって、「設備」や「環境」の整備の仕方が違います。
家族で話し合い、上手に介護サービスも利用していくことも大切です。